食の安全を支える専門家養成
講義と演習で実践力習得

2026年7月29日から31日までの3日間、食品事業者の衛生管理を担う専門家の養成を目的としたHACCP講習会を開催しました。

HACCPとは、食品を製造する現場において、食中毒の発生や化学物質の混入、ガラス片や金属などの硬質異物の混入を未然に防止するための食品安全管理の仕組みです。

今回の講習会では、専門講師がHACCPの基本的な考え方である7つの原則と12の手順について、事例を交えながら説明を行いました。その後、受講者は5つのグループに分かれ、餃子、レトルトカレー、ピラフなどの製品を題材としてディスカッションを行い、その成果を発表しました。

受講者は、講義やディスカッション、質疑応答を通じて多様な視点を共有し、食品を安全に製造するために必要な知識や実践力を身に付けることができたと感じています。

HACCP講習会は講義と演習を組み合わせる内容となっており、食品の安全確保を支える人材の育成を目指したものです。今後も講習会を継続して開催し、食の安全を支えるHACCP専門家の養成に取り組み、引いては食品安全に貢献したいと考えています。

（食品検査課　中川 圭太）



HACCPの考え方を説明する専門講師

TEAM活動レポート

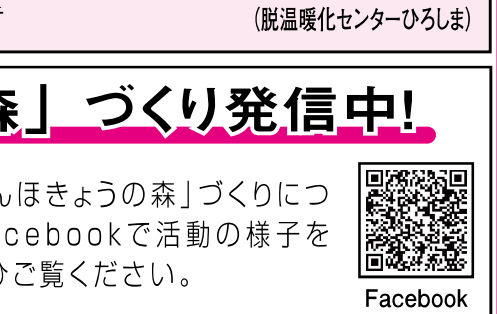
⑤脱温暖化ネットおんど

食品ロス対策の料理教室
学校給食から環境問題を考える

8月9日、音戸まちづくりセンターで、脱温暖化センターひろしま主催、脱温暖化ネットおんど共催による「食品ロス対策料理教室」を開催しました。

脱温暖化センターひろしまでは、昨年度から広島県温暖化対策活動促進補助金を活用し、「学校給食」を通じて児童・生徒が食品ロスの問題について考え、環境問題への理解を深める取り組みを進めています。今回の料理教室はその一環として、家庭や学校、地域において食品ロスの削減方法や調理技術を学び、それらを周囲へ広めることができるリーダーの育成を目的に実施しました。

当日は、「ひろしま食べきりごはん」のレシピ作成に携わった広島酔心調理製菓専門学校の清水健一先生、奥田順子先生、大久保千晶先生を講師に迎えました。参加者は、普段は捨ててしまいがちな野菜の皮や切れ端などを無駄なく活用する方法や、手軽に実践できる調理の工夫について学びながら、食品ロス削減につながる料理づくりに取り組みました。



「ひろしま食べきりごはん」のレシピはこちらから

参加者からは、「野菜の皮や切れ端から取った『ベジブロス』がおいしくて驚いた」「食品ロスを意識して作った料理は、いつも以上においしく感じた」「食品ロス問題への関心が高まった」などの感想が寄せられました。

事務局の原さんは、「料理を楽しみながら環境問題について考える良い機会となった」と話しており、参加者にとって食品ロス削減の大切さを学び、日々の暮らしの中で実践につなげる有意義な機会となりました。

（脱温暖化センターひろしま）



スタッフに教わりながら調理に取り組む参加者

「かんほきょうの森」づくり発信中!

当協会が取り組む「かんほきょうの森」づくりについて、ホームページやFacebookで活動の様子を随時発信しています。ぜひご覧ください。

ホームページ　Facebook

第67回広島県公衆衛生大会
～健やかな暮らしをつくる人々の集い～

開催日時：令和8年11月17日（火）　10:30～14:20

開催場所：三次市民ホール　きりり　（広島県三次市三次町111-1）

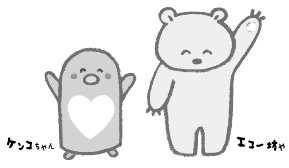
プログラム：

■大会式典（表彰式・大会宣言）

■環境と健康のポスター・標語コンクール優秀作品表彰・講評

■講演　演題：「里山とつながる暮らしと健康づくり」
講師：株式会社モリアゲ 代表　長野 麻子（ながの あさこ）様

令和8年度 地区衛生組織活動資金募集



通称
『環境・健康募金』

環境・健康募金（旧 健康感謝募金）は、昭和35年から実施し、令和8年度で67回目を迎えました。集まった募金は、募金委員会によって適正に配分され、各市町公衛協の活動資金として、地域社会に役立てられています。

環境・健康募金総額
32,625,140円
（令和8年度9月末実績）

市町名	募金額（円）	対前年実績比（%）
府中町	662,900	45.6
海田町	1,190,468	70.8
熊野町	1,326,400	94.0
坂町		
江田島市	1,527,800	97.1
竹原市		
大崎上島町		
大竹市	2,084,460	93.9
廿日市市	3,103,945	96.3
廿日市市大野	2,339,684	97.9
廿日市市佐伯	198,000	73.4
廿日市市吉和	42,700	109.2
廿日市市宮島	171,700	97.4
安芸太田町		

市町名	募金額（円）	対前年実績比（%）
北広島町	932,620	95.6
安芸高田市	772,900	40.8
東広島市	4,060,290	104.6
三原市	1,108,632	87.8
世羅町	290,680	39.4
尾道市	2,449,650	60.3
福山市	6,878,320	85.8
府中市	952,450	97.1
神石高原町		
三次市	1,178,300	60.2
庄原市	1,290,461	61.1
その他	62,780	103.8
合計	32,625,140	75.2

市町別一覧表

※この表は、令和8年9月末現在、各市町公衛協から募金委員会に報告のあった募金額を記載しています。

環保協に配分された募金は、以下のような事業に活用しています。

【食品ロス削減事業】

脱温暖化・快適な環境づくり事業の一環として、「食品ロス削減（2000年度と比べて、2030年度に半減）」を目的に、食品ロス削減に取り組む公衛協を支援します。

「食品ロス」クイズ学習教材

3択のクイズ形式で楽しく学べる教材です。小学校中学年以上向けと低学年以下向けの2種類があります。

